六、東洋宝石バンク株式会社に対する件

昭和五三年（排）第一七号

排除命令

東京都千代田区神田駿河台一丁目五番地六
東洋宝石バンク株式会社
右代表者　代表取締役　小林七郎

公正取引委員会は、右の者に対し、不当景品類及び不当表示防止法第六条第一項の規定に基づき、次のとおり命令する。

主文

一　東洋宝石バンク株式会社は、昭和五二年一〇月五日から昭和五三年四月二四日までの間に行った宝石・貴金属製品の取引に関し、新聞折込みのビラの配布を受けた一般消費者の誤認を排除するために、

右ビラ（別添写し一、二、三、四、五、六、七、八、九及び一〇）に記載された事項のうち、価格に関する事項（㈠比較対照価格及び㈡取引方法）が、実際のものよりも著しく有利であると一般消費者に誤認されるため、不当に顧客を誘引し、公正な競争を阻害するおそれがあると認められる表示である旨を、速やかに公示するとともに、別表に掲げるそれぞれの展示即売会々場の提供者に対し、これと同一内容の通知をしなければならない。

この公示及び通知の方法については、あらかじめ、当委員会の承認を受けなければならない。

二　同社は、今後、宝石・貴金属製品の取引に関し、新聞、ビラ、ポスターその他これらに類似する物による広告をするときは、本件事実と同様の記載をすることにより、その価格について、実際のものよりも著しく有利であると一般消費者に誤認されるため、不当に顧客を誘引し、公正な競争を阻害するおそれがあると認められる表示をしてはならない。

三　同社は、今後一年間、宝石・貴金属製品の取引に関し、新聞、ビラ、ポスターその他これらに類似する物による広告をしたときは、直ちに、当委員会にその広告物を提出しなければならない。

四　同社は、第一項に基づいて行った公示及び通知について、速やかに、文書をもって、当委員会に報告しなければならない。

事　実

一　東洋宝石バンク株式会社（以下「東洋宝石バンク」という。）は、肩書地に本店を置き、宝石・貴金属製品の小売業を営む事業者である。

二　東洋宝石バンクは、各地を移動して、宝石・貴金属製品の展示即売会を行っているが、昭和五二年一〇月五日から昭和五三年四月二四日までの間に開催した展示即売会に当たって、次の一〇種のビラ及びこれらと同種のビラを別表記載のとおり一般消費者に配布した。

(一)　「半額～九割引」と題し、「一〇／五(水)六(木)」、「ウエディングパレス日本閣」等と記載されたビラ（別添写し一、以下「第一のビラ」という。）

(二)　「半額～八割引」と題し、「一〇／一四(金)～一六(日)」、「京都山一証券ビル」等と記載されたビラ（別添写し

二、以下「第二のビラ」という。）

㈢「半額～九割引」と題し、「一〇／二一（金）～二四（月）」、「日産ギャラリー」等と記載されたビラ（別添写し三、以下「第三のビラ」という。）

㈣「金融流れ大処分市」と題し、「半額→九割引!!」、「日産ギャラリー」、「一一／一九（土）二〇（日）二一（月）二二（火）二三（水）」等と記載されたビラ（別添写し四、以下「第四のビラ」という。）

㈤「歳末換金品大処分市」と題し、「一二／四（日）五（月）六（火）」、「半額から九割引!!」、「日産ギャラリー」等と記載されたビラ（別添写し五、以下「第五のビラ」という。）

㈥「金融流れ最終処分市」と題し、「半額～九割引」、「一二／一九（月）二〇（火）」、「浮月楼」等と記載されたビラ（別添写し六、以下「第六のビラ」という。）

㈦「金融流れ大処分市」と題し、「半額～八割引」、「一／一五（日）一六（月）一七（火）」、「目黒雅叙園」等と記載されたビラ（別添写し七、以下「第七のビラ」という。）

㈧「金融流れ大処分市」と題し、「半額～八割引」、「二／一七（金）一八（土）一九（日）」、「東方会館」等と記載されたビラ（別添写し八、以下「第八のビラ」という。）

㈨「店じまいセール」と題し、「半額から九割引」、「三／一七（金）一八（土）一九（日）二〇（月）二一（火）」、「日産ギャラリー」等と記載されたビラ（別添写し九、以下「第九のビラ」という。）

㈩「店じまいセール」と題し、「半額から九割引」、「三／三〇（木）三一（金）」、「前橋ユーアイホテル」等と記載されたビラ（別添写し一〇、以下「第一〇のビラ」という。）

三㈠　比較対照価格

東洋宝石バンクは、右第一、第三、第四、第五、第六、第九及び第一〇のビラ並びにこれらと同種のビラに「半額～九割引」、「半額→九割引」又は「半額から九割引」と、右第二、第七及び第八のビラ並びにこれらと同種のビラに「半額～八割引」と記載し、更に、それぞれのビラに「¥は業者旧価格」と記載した上、同社が販売しようとしてそれぞれのビラに掲げた商品の価格について、第一のビラ及びこれと同種のビラに、例えば「立爪リングPt枠六割引〇・五〇ct～〇・五三ct前後¥三二五、〇〇〇を一三万円より」と、第二及び第三のビラ並びにこれらと同種のビラに、例えば「プラチナ枠立爪リング六割引一・〇〇ct～一・一〇ct前後¥九五〇、〇〇〇を三八万円より」と、第四のビラ及びこれと同種のビラに、例えば「Pt枠立爪リング七割引〇・三〇～〇・三三ct前後¥二〇〇、〇〇〇を六万円より」と、第五のビラ及びこれと同種のビラに、例えば「プラチナ枠七割引〇・五〇ct～〇・五三ct前後¥三四〇、〇〇〇を一〇万円より」と、第六のビラ及びこれと同種のビラに、例えば「天然ダイヤ立爪リングプラチナ枠七割引一・〇五ct¥一、三〇〇、〇〇〇を三九万円」と、第七、第八及び第一〇のビラ並びにこれらと同種のビラに、例えば「天然ダイヤモンド立爪リングプラチナ枠七割引一・〇〇ct前後¥一、〇〇〇、〇〇〇を三〇万円」と、第九のビラ及びこれと同種のビラに、例えば「天然ダイヤモンド立爪リングプラチナ枠七割引〇・五〇ct前後¥三三〇、〇〇〇を九九、〇〇〇円」等と記載することにより、実売価格にこれと著しくかけ離れた比較対照価格を併記している。

しかるに、東洋宝石バンクは、宝石・貴金属製品の販売に当たっては、あらかじめ、「業者旧価格」と称する比較対照価格を設け、その約五割引の価格が実売価格となるように価格設定を行うとの方針の下に、通常、仕入価格の約一・八倍に相当する額を実売価格、仕入価格の約三・七倍に相当する額を比較対照価格として表示しているものである。したがって、右ビラにおける「業者旧価格」の大部分は、実売価格を不当に安くみせかけるた

めに付した作為的な価格であり、「業者旧価格」の約五割引から九割引である旨の表示は、何ら根拠のないものである。

(二) 取引方法

ア 東洋宝石バンクは、右第一、第二、第三、第四、第五、第六、第七、第八、第九及び第一〇のビラ並びにこれらと同種のビラに「金融流れ」、「担保流れ」等と記載した上、第一のビラ及びこれと同種のビラに、例えば「この展示会の宝石・宝飾品は・・・換金品、金融品、担保流れ品、倒産処分品です。」、「話題を呼ぶ驚異の投げ売り!捨値市!!」、「あとを絶たない倒産劇!損を覚悟で捨身の商法」等と記載することにより、同社が販売しようとしてそれぞれのビラに掲げたすべての商品について、いわゆる金融処分品、担保品等であるため特に安く提供できるかのように表示している。

しかるに、右商品の大部分は、いわゆる金融処分品、担保品等ではなく、特に安く提供できるといえるものではない。

イ 東洋宝石バンクは、右第九及び第一〇のビラ並びにこれらと同種のビラに「店じまいセール」、「新装移転」等と記載した上、第九のビラ及びこれと同種のビラに、例えば「宝石バンク店じまい一〇〇、〇〇〇点売り尽くし大処分」、「宝石業者の倒産品・金融担保品・換金見切り品を店じまいのため赤字覚悟の捨値投げ売り大処分!!」等と記載することにより、同社の閉鎖又は移転によるいわゆる換金処分品であるため特に安く提供できるかのように表示している。

しかるに、東洋宝石バンクは、移動販売業者であって、「店じまいセール」、「新装移転」等により特に安く提供できるといえるものではない。

法令の適用

前記事実によれば、東洋宝石バンクは、当該商品の価格について、実際のものよりも著しく有利であると一般消費者に誤認されるため、不当に顧客を誘引し、公正な競争を阻害するおそれがあると認められる表示をしているものであって、かかる行為は、不当景品類及び不当表示防止法第四条第二号の規定に違反するものである。

よって、主文のとおり命令する。

昭和五三年一二月二八日

公正取引委員会

委員長　橋口　收

委員　野口一郎

委員　後藤英輔

委員　早川晴雄

別表

売出期間	展示会場名	ビラ配布期日	ビラ折込新聞名	ビラ配布枚数（枚）	ビラ配布地域
昭和五二年一〇月五日及び六日	ウェディングパレス日本閣（東京都中野区）	昭和五二年一〇月四日	朝日、毎日、読売、サンケイ、東京及び日本経済	約　二〇万	会場周辺地域
同年一〇月　七日及び八日	高松プラザホテル（高松市）	同年一〇月　六日	朝日、毎日、読売、サンケイ、四国及び日本経済	約　一〇万	同　右
同年一〇月一四日～同月一六日	京都山一証券ビル（京都市下京区）	同年一〇月一三日	朝日、毎日、読売、サンケイ及び京都	約　三〇万	同　右
同年一〇月一七日及び一八日	旭川東急イン（旭川市）	同年一〇月一六日	朝日、毎日、読売、北海道及び北海タイムス	約　一二万	同　右
同年一〇月二一日～同月二四日	日産ギャラリー（東京都中央区）	同年一〇月二〇日	朝日、毎日、読売、サンケイ、東京及び日本経済	約二五〇万	同　右
同年一〇月三〇日～一一月一日	博多全日空ホテル（福岡市博多区）	同年一〇月二九日	朝日、毎日、読売、西日本及び日本経済	約　四七万	同　右
同年一〇月三一日及び一一月一日	岐阜ワシントンホテル（岐阜市）	同年一〇月三〇日	朝日、毎日、中日及び岐阜日日	約　一五万	同　右
同年一一月　四日及び五日	千代田館（佐賀市）	同年一一月　三日	朝日、毎日、読売、佐賀及び西日本	約　七万	同　右
同年一一月　七日及び八日	東洋会館（熊谷市）	同年一一月　六日	朝日、毎日、読売、サンケイ、東京、埼玉及び日本経済	約　六万	同　右
同年一一月一五日及び一六日	オリンピック立川ビル（立川市）	同年一一月一五日	朝日、毎日、読売、サンケイ、東京及び日本経済	約　五万	同　右

売出期間	展示会場名	ビラ配布期日	ビラ折込新聞名	ビラ配布枚数（枚）	ビラ配布地域
昭和五二年一一月一九日～同月二三日	日産ギャリー（東京都中央区）	昭和五二年一一月一八日	朝日、毎日、読売、サンケイ、東京及び日本経済	約二五〇万	会場周辺地域
同年一一月二一日～同月二三日	京都産業会館（京都市下京区）	同年一一月二〇日	朝日、毎日、読売、サンケイ及び京都	約四七万	同右
同年一一月二三日及び二四日	心斉橋プラザビル（大阪市南区）	同年一一月二二日	朝日、毎日、読売及びサンケイ	約一〇〇万	同右
同年一一月二三日及び二四日	よし幸（三原市）	同年一一月二二日	朝日、毎日、読売、サンケイ及び中国	約三万	同右
同年一一月二四日～同月二六日	ナゴヤロイヤルホテル（名古屋市中区）	同年一一月二三日	朝日、毎日及び中日	約五〇万	同右
同年一一月二七日及び二八日	岐阜ワシントンホテル（岐阜市）	同年一一月二六日	朝日、毎日、中日及び岐阜日日	約一七万	同右
同年一一月二八日及び二九日	ホテルニューグランド（横浜市中区）	同年一一月二七日	朝日、毎日、読売、サンケイ及び日本経済	約六〇万	同右
同年一一月二八日～同月三〇日	神戸オリエンタルホテル（神戸市生田区）	同年一一月二七日	朝日、毎日、読売、サンケイ及び神戸	約三〇万	同右
同年一一月二九日及び三〇日	国際ホテル宇部（宇部市西区）	同年一一月二九日	朝日、毎日及び読売	約六万	同右
同年一一月二九日及び三〇日	高砂会館（下関市）	同年一一月二九日	朝日、毎日及び読売	約九万	同右
同年一一月二九日及び三〇日	名鉄トヤマホテル（富山市）	同年一一月二九日	朝日、毎日、読売、中日、富山及び北日本	約一五万	同右

同年一一月三〇日及び一二月一日	万代シルバーホテル（新潟市）	同年一一日二九日	朝日、毎日、読売及び新潟日報	約	一五万	同 右
同年一一月三〇日及び一二月一日	小杉会館（厚木市）	同年一一月二九日	朝日、毎日、読売、サンケイ、東京及び日本経済	約	四万	同 右
同年一二月 一日及び二日	千寿閣（相模原市）	同年一一月三〇日	朝日、毎日、読売、サンケイ、東京及び日本経済	約	一三万	同 右
同年一二月 一日及び二日	岩国錦水ホテル（岩国市）	同年一一月三〇日	朝日、毎日、読売及び中国	約	四万	同 右
同年一二月 一日及び二日	徳島パークホテル（徳島市）	同年一一月三〇日	朝日、毎日、読売及び徳島	約	九万	同 右
同年一二月 二日及び三日	長岡ステーションホテル（長岡市）	同年一二月 一日	朝日、毎日、読売及び新潟日報	約	五万	同 右
同年一二月 二日及び三日	谷会館（柏市）	同年一二月 一日	朝日、毎日、読売、東京及び日本経済	約	七万	同 右
同年一二月 四日～同月六日	日産ギャラリー（東京都中央区）	同年一二月 三日	朝日、毎日、読売、サンケイ、東京及び日本経済	約	二五〇万	同 右
同年一二月 六日及び七日	ホテルワシントン札幌（札幌市中央区）	同年一二月 六日	朝日、毎日、読売、北海道及び北海タイムス	約	五二万	同 右
同年一二月 六日及び七日	かいづ結婚式場（伊勢市）	同年一二月 六日	朝日、毎日、読売、中日及び伊勢	約	四万	同 右
同年一二月 七日～同月九日	横浜ゴーデンホール（横浜市中区）	同年一二月 六日	朝日、毎日、読売、サンケイ、東京及び日本経済	約	六〇万	同 右
同年一二月 八日及び九日	幸寿殿（松阪市）	同年一二月 七日	朝日、毎日、読売、中日及び伊勢	約	三万	同 右

売出期間	展示会場名	ビラ配布期日	ビラ折込新聞名	ビラ配布枚数（枚）	ビラ配布地域
昭和五二年一二月一〇日～同月一二日	大阪国際貿易センター（大阪市北区）	昭和五二年一二月九日	朝日、毎日、読売及びサンケイ	約八〇万	会場周辺地域
同年一二月一二日及び一三日	菅原会館（川崎市川崎区）	同年一二月一一日	朝日、毎日、読売、サンケイ、東京及び日本経済	約二〇万	同右
同年一二月一六日及び一七日	福山労働会館（福山市）	同年一二月一五日	朝日、毎日、読売、サンケイ及び中国	約二〇万	同右
同年一二月一六日及び一七日	ニューオオタニ松戸（松戸市）	同年一二月一五日	朝日、毎日、読売、東京及び日本経済、サンケイ	約一三万	同右
同年一二月一八日及び一九日	丸善ショッピングビル（広島市）	同年一二月一七日	朝日、毎日、読売及び中国	約四二万	同右
同年一二月一九日及び二〇日	浮月楼（静岡市）	同年一二月一八日	朝日、毎日、読売、サンケイ、静岡、中日及び日本経済	約一八万	同右
同年一二月二〇日～同月二三日	福岡ビル（福岡市中央区）	同年一二月二〇日	朝日、毎日、読売、西日本及び日本経済	約四七万	同右
同年一二月二一日～同月二三日	ニューグランドホテル（横浜市中区）	同年一二月二〇日	朝日、毎日、読売、東京及び日本経済、サンケイ	約六〇万	同右
同年一二月二三日及び二四日	ホテル白鳥（松江市）	同年一二月二二日	朝日、毎日、読売、サンケイ及び山陰中央新報	約五万	同右
同年一二月二三日及び二四日	岐阜ワシントンホテル（岐阜市）	同年一二月二二日	朝日、毎日、岐阜日日及び中日	約一七万	同右
同年一二月二四日及び二五日	富山東急プラザ（富山市）	同年一二月二三日	朝日、毎日、読売、中日、富山及び北日本	約一五万	同右

同年一二月二四日～同月二八日	心斉橋プラザビル（大阪市南区）	同年一二月二三日	朝日、毎日、読売及びサンケイ	約一〇〇万	同右
同年一二月二四日～同月二八日	日産ギャラリー（東京都中央区）	同年一二月二三日	朝日、毎日、読売、サンケイ、東京及び日本経済	約二五〇万	同右
同年一二月二七日及び二八日	労働福祉センター（山口市）	同年一二月二七日	朝日、毎日、読売及び中国	約三万	同右
昭和五三年一月一五日～同月一七日	目黒雅叙園（東京都目黒区）	昭和五三年一月一四日	朝日、毎日、読売、サンケイ、東京及び日本経済	約三〇万	同右
同年一月一八日及び一九日	千代田館（佐賀市）	同年一月一七日	朝日、毎日、読売、佐賀及び西日本	約七万	同右
同年一月二一日及び二二日	岐阜ワシントンホテル（岐阜市）	同年一月二〇日	朝日、毎日、中日及び岐阜日日	約一七万	同右
同年一月二三日及び二四日	国際ホテル宇部（宇部市西区）	同年一月二二日	朝日、毎日及び読売	約六万	同右
同年一月二五日及び二六日	高砂会館（下関市）	同年一月二四日	朝日、毎日及び読売	約九万	同右
同年一月二五日及び二六日	福山明治生命ビル（福山市）	同年一月二四日	朝日、毎日、読売、サンケイ及び中国	約二〇万	同右
同年一月二八日及び二九日	金沢プリンスホテル（金沢市）	同年一月二七日	読売、中日及び北国	約一五万	同右
同年一月三〇日～二月一日	名古屋都ホテル（名古屋市中村区）	同年一月二九日	朝日、毎日及び中日	約六〇万	同右
同年一月三〇日～二月一日	新宿ビルホール（東京都新宿区）	同年一月二九日	朝日、毎日、読売、サンケイ、東京及び日本経済	約八〇万	同右

売出期間	展示会場名	ビラ配布期日	ビラ折込新聞名	ビラ配布枚数（枚）	ビラ配布地域
昭和五三年　一月三一日～二月二日	横浜ゴールデンホール（横浜市中区）	昭和五三年　一月三一日	朝日、毎日、読売、サンケイ、東京及び日本経済	約　六〇万	会場周辺地域
同年　一月三一日～二月二日	福岡ビル（福岡市中央区）	同年　一月三一日	朝日、毎日、読売、西日本及び日本経済	約　四七万	同　右
同年　二月　六日及び七日	かいづ結婚式場（伊勢市）	同年　二月　五日	朝日、毎日、読売、中日及び伊勢	約　四万	同　右
同年　二月　八日及び九日	高砂会館（桑名市）	同年　二月　七日	朝日、毎日及び中日	約　三万	同　右
同年　二月　九日～同月一二日	日産ギャラリー（東京都中央区）	同年　二月　八日	朝日、毎日、読売、サンケイ、東京及び日本経済	約二五〇万	同　右
同年　二月一一日及び一二日	丸善シッピングビル（広島市）	同年　二月一〇日	朝日、毎日、読売及び中国	約　四二万	同　右
同年　二月一三日及び一四日	尾道ロイヤルホテル（尾道市）	同年　二月一二日	朝日、毎日、読売、サンケイ及び中国	約　四万	同　右
同年　二月一七日～同月一九日	東方会館（東京都豊島区）	同年　二月一六日	朝日、毎日、読売、サンケイ、東京及び日本経済	約　五〇万	同　右
同年　二月二一日及び二二日	岐阜ワシントンホテル（岐阜市）	同年　二月二一日	朝日、毎日、中日及び岐阜日日	約　一七万	同　右
同年　二月二四日及び二五日	ニューオオタニ松戸（松戸市）	同年　二月二三日	朝日、毎日、読売、サンケイ、東京及び日本経済	約　一三万	同　右
同年　二月二四日～同月二六日	京王プラザホテル（東京都新宿区）	同年　二月二三日	朝日、毎日、読売、サンケイ、東京及び日本経済	約一〇〇万	同　右

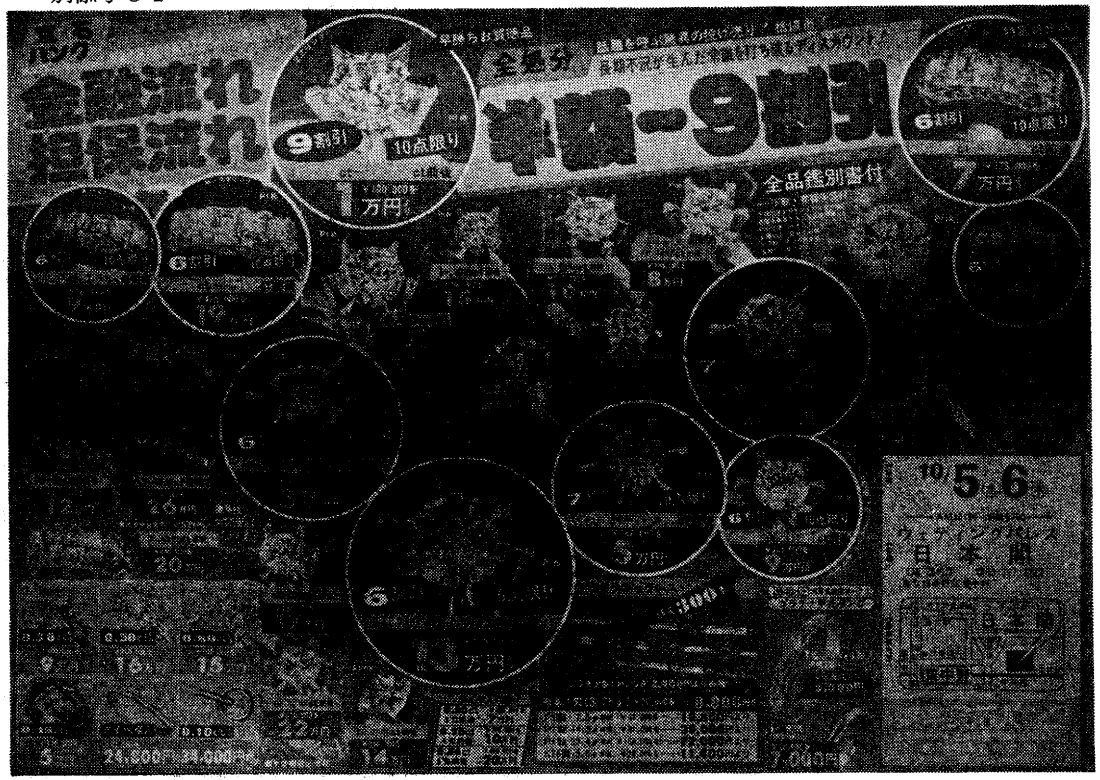
同年二月二五日～同月二七日	心斎橋プラザビル（大阪市南区）	同年二月二四日	朝日、毎日、読売及びサンケイ	約一〇〇万	同右
同年三月一日及び二日	丸亀市民会館（丸亀市）	同年二月二八日	朝日、毎日、読売、サンケイ及び四国	約二万	同右
同年三月六日及び七日	福山労働会館（福山市）	同年三月五日	朝日、毎日、読売、サンケイ及び中国	約一〇万	同右
同年三月九日～同月一一日	福岡ビル（福岡市中央区）	同年三月八日	朝日、毎日、読売、西日本及び日本経済	約四七万	同右
同年三月一〇日及び一一日	よし幸（三原市）	同年三月九日	朝日、毎日、読売、サンケイ及び中国	約三万	同右
同年三月一六日及び一七日	名鉄トヤマホテル（富山市）	同年三月一五日	朝日、毎日、読売、中日、富山及び北日本	約一五万	同右
同年三月一七日～同月二一日	日産ギャラリー（東京都中央区）	同年三月一六日	朝日、毎日、読売、サンケイ、東京及び日本経済	約二五〇万	同右
同年三月一九日及び二〇日	水産会館（下関市）	同年三月一八日	朝日、毎日及び読売	約九万	同右
同年三月二二日及び二三日	東洋会館（熊谷市）	同年三月二一日	朝日、毎日、読売、サンケイ、東京、埼玉及び日本経済	約六万	同右
同年三月二二日及び二三日	ニューオオタニ松戸（松戸市）	同年三月二一日	朝日、毎日、読売、サンケイ、東京及び日本経済	約一三万	同右
同年三月二四日～同月二六日	京王プラザホテル（東京都新宿区）	同年三月二三日	朝日、毎日、読売、サンケイ、東京及び日本経済	約一〇〇万	同右
同年三月二六日及び二七日	シマ画廊（桐生市）	同年三月二五日	朝日、毎日、読売、サンケイ及び上毛	約五万	同右

売出期間	展示会場名	ビラ配布期日	ビラ折込新聞名	ビラ配布枚数（枚）	ビラ配布地域
昭和五三年　三月三〇日～四月一日	国際貿易センター（大阪市北区）	昭和五三年　三月二九日	朝日、毎日、読売及びサンケイ	約　八〇万	会場周辺地域
同年　三月三〇日及び三一日	前橋ユーアイホテル（前橋市）	同年　三月二九日	朝日、毎日、読売、サンケイ、東京及び上毛	約　一〇万	同　右
同年　四月　二日及び三日	飯田文化会館（飯田市）	同年　四月　一日	朝日、毎日、読売、中日及び信濃毎日	約　三万	同　右
同年　四月　三日及び四日	魚万会館（藤沢市）	同年　四月　二日	朝日、毎日、読売、サンケイ、東京及び日本経済	約　一〇万	同　右
同年　四月　三日～同月五日	心斉橋プラザビル（大阪市南区）	同年　四月　二日	朝日、毎日、読売及びサンケイ	約一〇〇万	同　右
同年　四月　四日～同月六日	福岡ビル（福岡市中央区）	同年　四月　四日	朝日、毎日、読売、西日本及び日本経済	約　四七万	同　右
同年　四月　六日及び七日	上田東急イン（上田市）	同年　四月　五日	毎日、読売及び信濃毎日	約　一万	同　右
同年　四月　八日及び九日	室蘭文化センター（室蘭市）	同年　四月　七日	朝日、毎日、読売、北海道及び室蘭民報	約　六万	同　右
同年　四月一〇日及び一一日	彦根市農業会館（彦根市）	同年　四月　九日	朝日、毎日、読売、サンケイ、中日及び京都	約　三万	同　右
同年　四月一〇日及び一一日	シャトーテル松山（松山市）	同年　四月　九日	朝日、毎日、読売、サンケイ及び愛媛	約　一三万	同　右
同年　四月一一日～同月一三日	横浜ゴールデンホール（横浜市中区）	同年　四月一一日	朝日、毎日、読売、サンケイ、東京及び日本経済	約　六〇万	同　右

同年四月一四日及び一五日	野内ビル（平塚市）	同年四月一三日	朝日、毎日、読売、サンケイ、東京及び日本経済	約六万	同右	
同年四月一五日及び一六日	つるや旅館（浜田市）	同年四月一四日	朝日、毎日、読売、サンケイ及び山陰中央新報	約一万	同右	
同年四月一六日及び一七日	アジアセンター（小田原市）	同年四月一五日	朝日、毎日、読売、サンケイ、東京及び日本経済	約六万	同右	
同年四月一六日及び一七日	ホテル鶴丸（鹿児島市）	同年四月一五日	朝日、毎日、読売、鹿児島新報、西日本及び南日本	約一八万	同右	
同年四月一七日及び一八日	出雲市体育館（出雲市）	同年四月一六日	朝日、毎日、読売、サンケイ及び山陰中央新報	約二万	同右	
同年四月一八日及び一九日	足利織物会館（足利市）	同年四月一八日	朝日、毎日、読売、サンケイ及び下野	約五万	同右	
同年四月一八日及び一九日	平安閣（八代市）	同年四月一八日	朝日、毎日、読売、西日本及び熊本日日	約一九万	同右	
同年四月一九日及び二〇日	島根県民会館（松江市）	同年四月一八日	朝日、毎日、読売、サンケイ及び山陰中央新報	約五万	同右	
同年四月一九日及び二〇日	河長旅館（宇部市）・	同年四月一八日	朝日、毎日及び読売	約六万	同右	
同年四月二〇日及び二一日	平安閣（人吉市）	同年四月一九日	朝日、毎日、読売、西日本及び熊本日日	約一万	同右	
同年四月二〇日及び二一日	ホテルニュー板屋（宇都宮市）	同年四月一九日	朝日、毎日、読売、サンケイ及び下野	約一七万	同右	
同年四月二一日及び二二日	山口観光センター（山口市）	同年四月二〇日	朝日、毎日、読売及び中国	約四万	同右	

売出期間	展示会場名	ビラ配布期日	ビラ折込新聞名	ビラ配布枚数(枚)	ビラ配布地域
昭和五三年四月二二日～同月二四日	スタイルパレス（神戸市生田区）	昭和五三年四月二一日	朝日、毎日、読売、サンケイ及び神戸	約三〇万	会場周辺地域
同年四月二三日及び二四日	クレジットビル（徳山市）	同年四月二二日	朝日、毎日、読売及び中国	約四万	同右
同年四月二三日及び二四日	ホテル太平（鳥取市）	同年四月二二日	朝日、毎日、読売、サンケイ、日本海及び山陰中央新報	約五万	同右

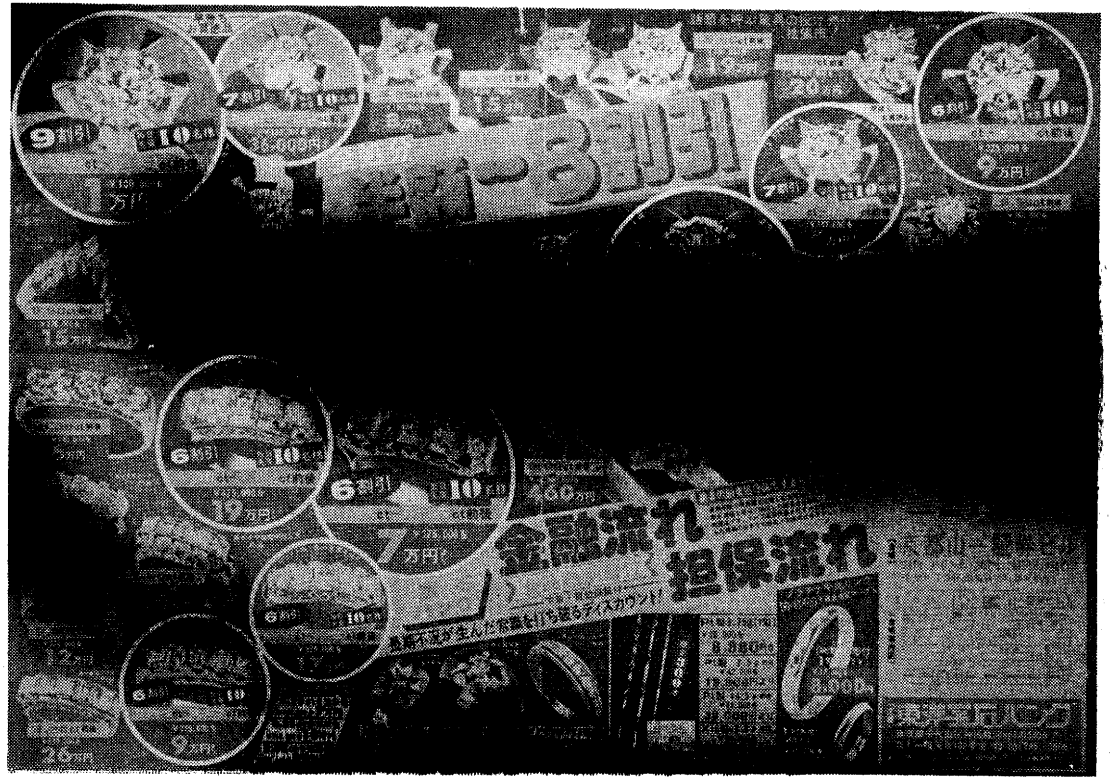
別添写し１

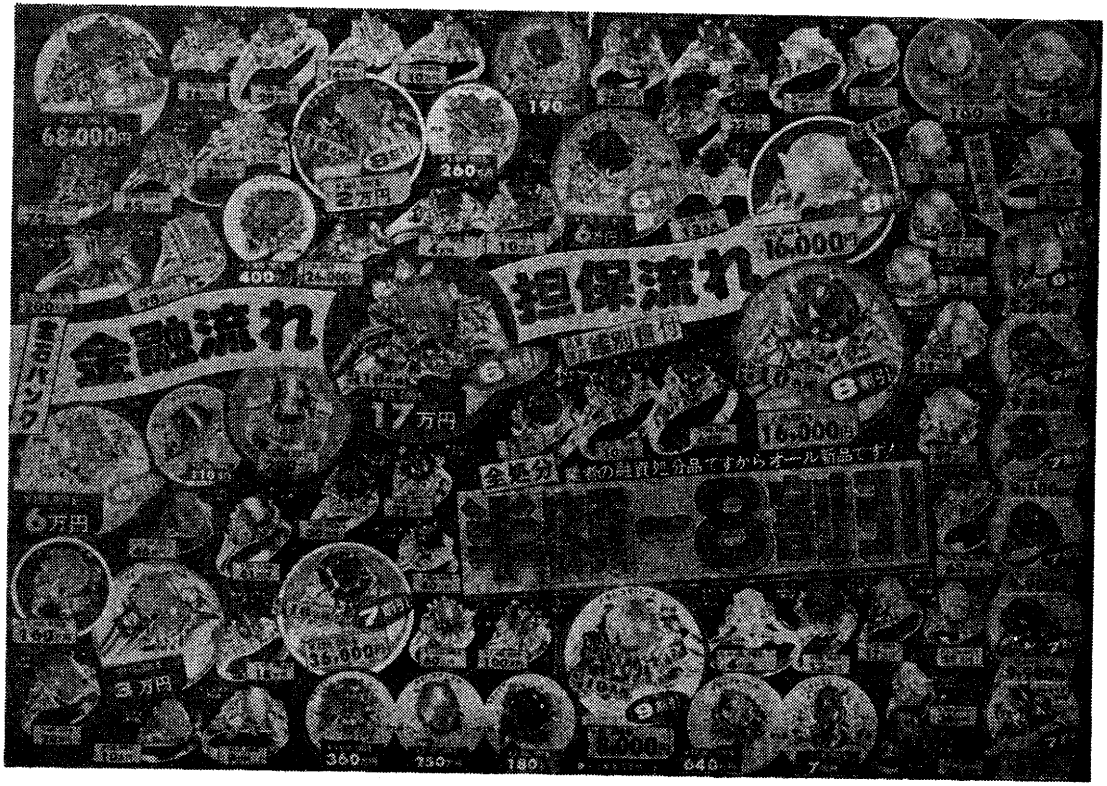


111図

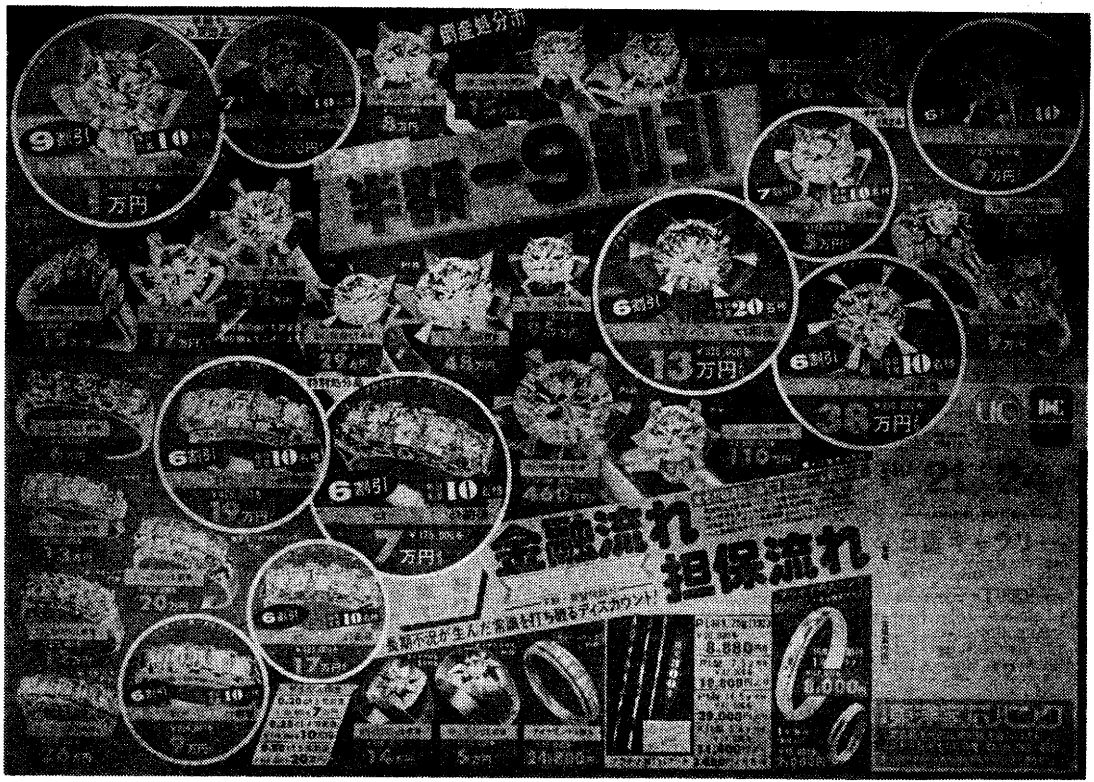


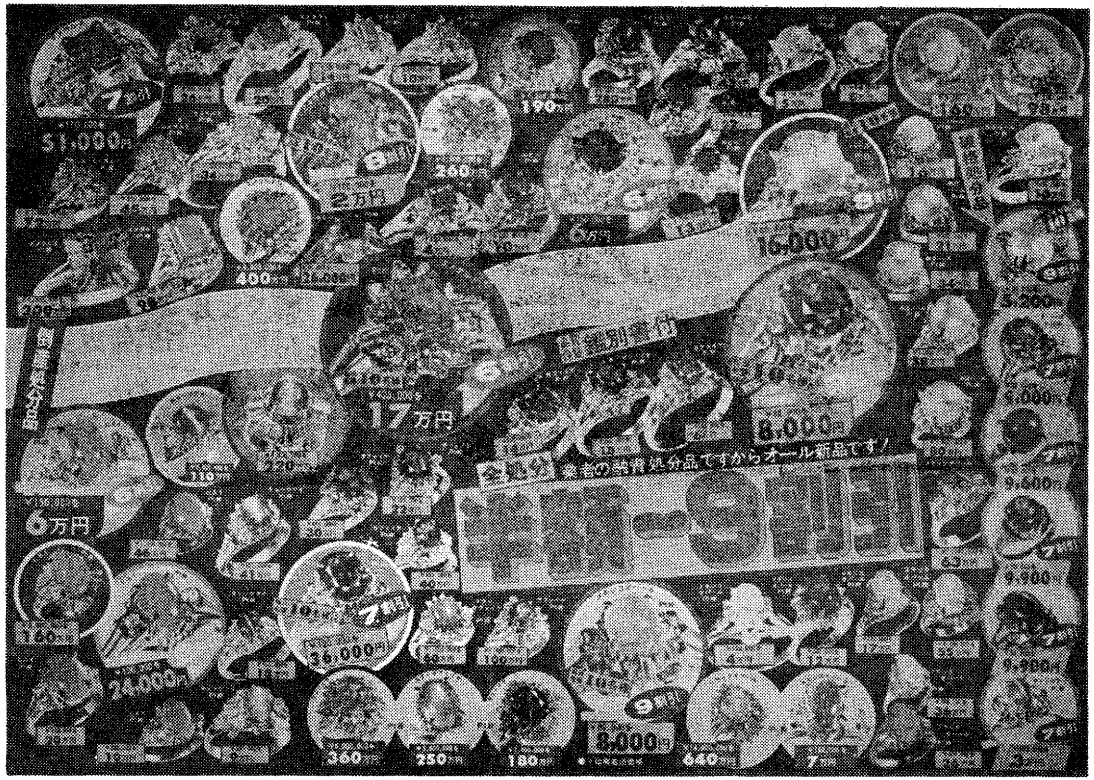
別添写し２




金融流れ
担保流れ
16,000円
全部分
全部一番
3万円
17万円
6万円
360
190
180
640

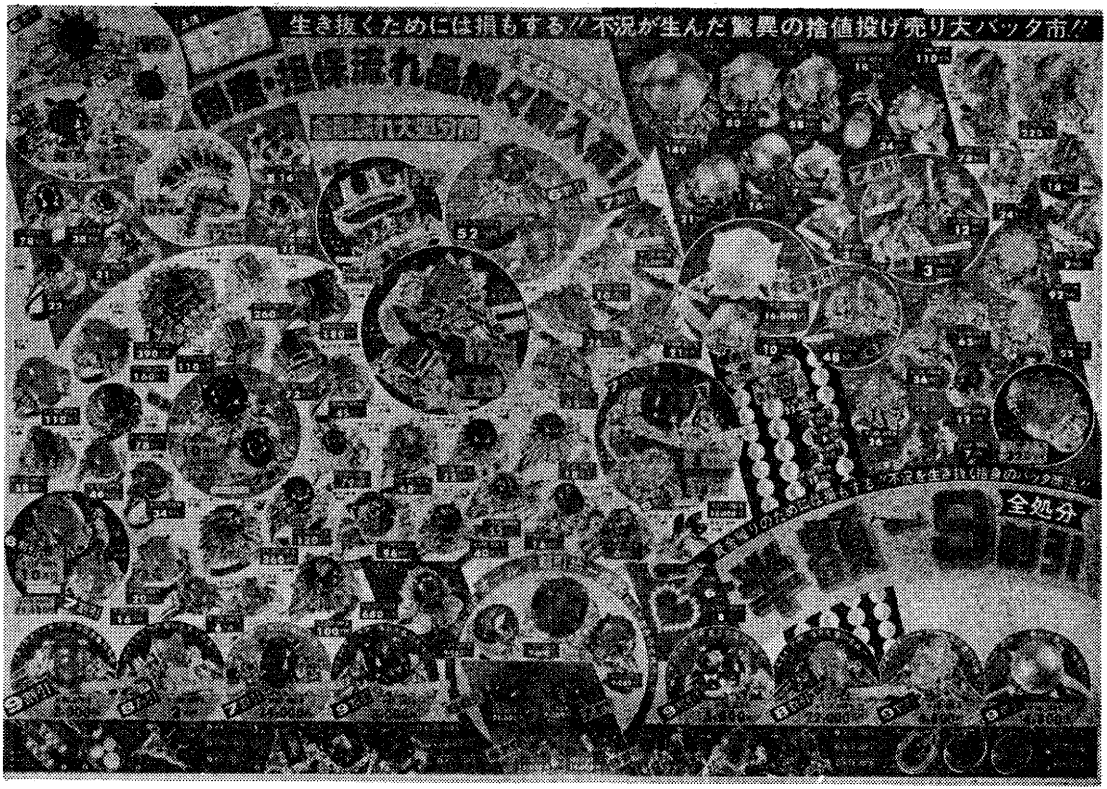
別添写し３




51,000個
2万円
190個
360個
16,000個
400個
3,200個
17万円
8,000個
6万円
36,000個
20,000個
8,000個
360個
250個
180個
640個

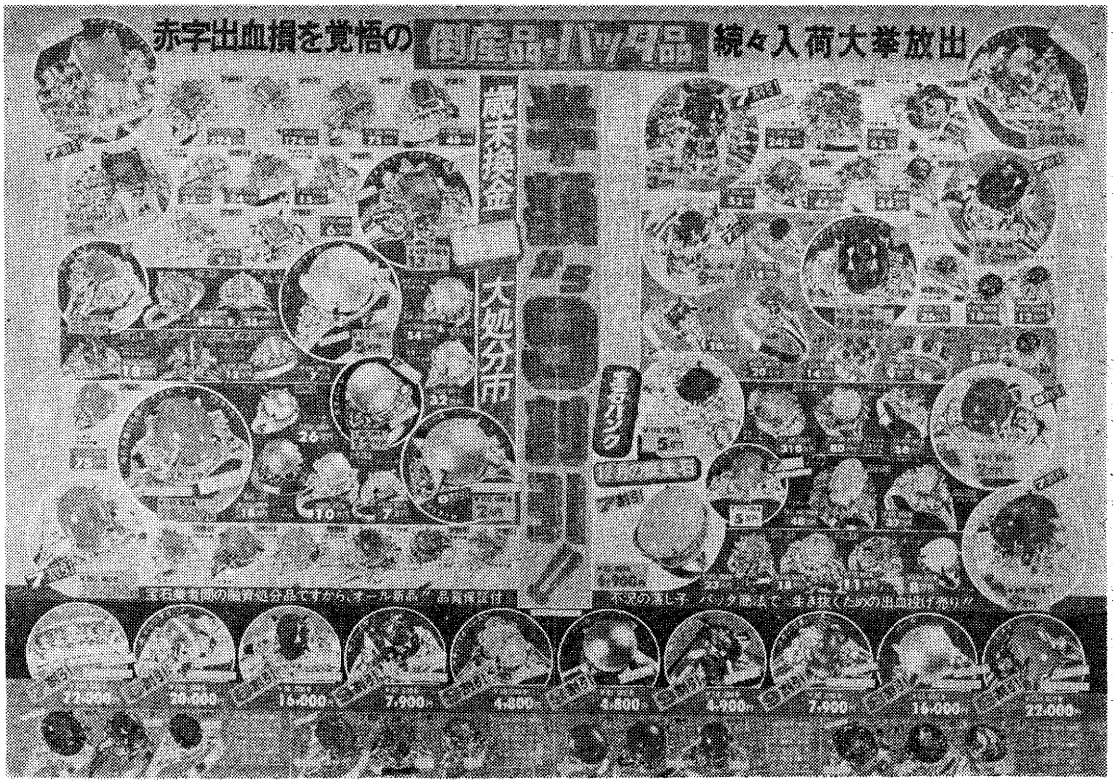
別添写し４




生き抜くためには損もする!?不況が生んだ驚異の捨値投げ売り大バック市!!
全処分

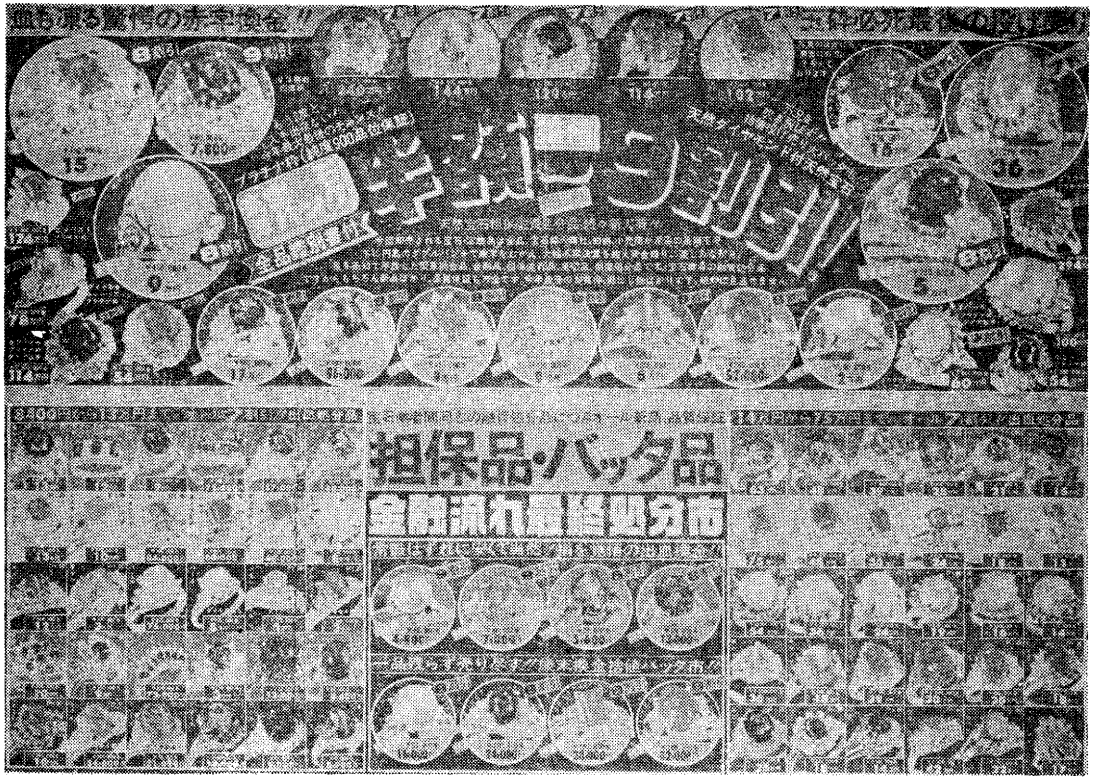
別添写し５




赤字出血損を覚悟の
続々入荷大挙放出
最大現金
大処分市
ラジカセ
22,000
20,000
16,000
7,900
4,800
4,800
4,200
7,900
16,000
22,000

別添写し６

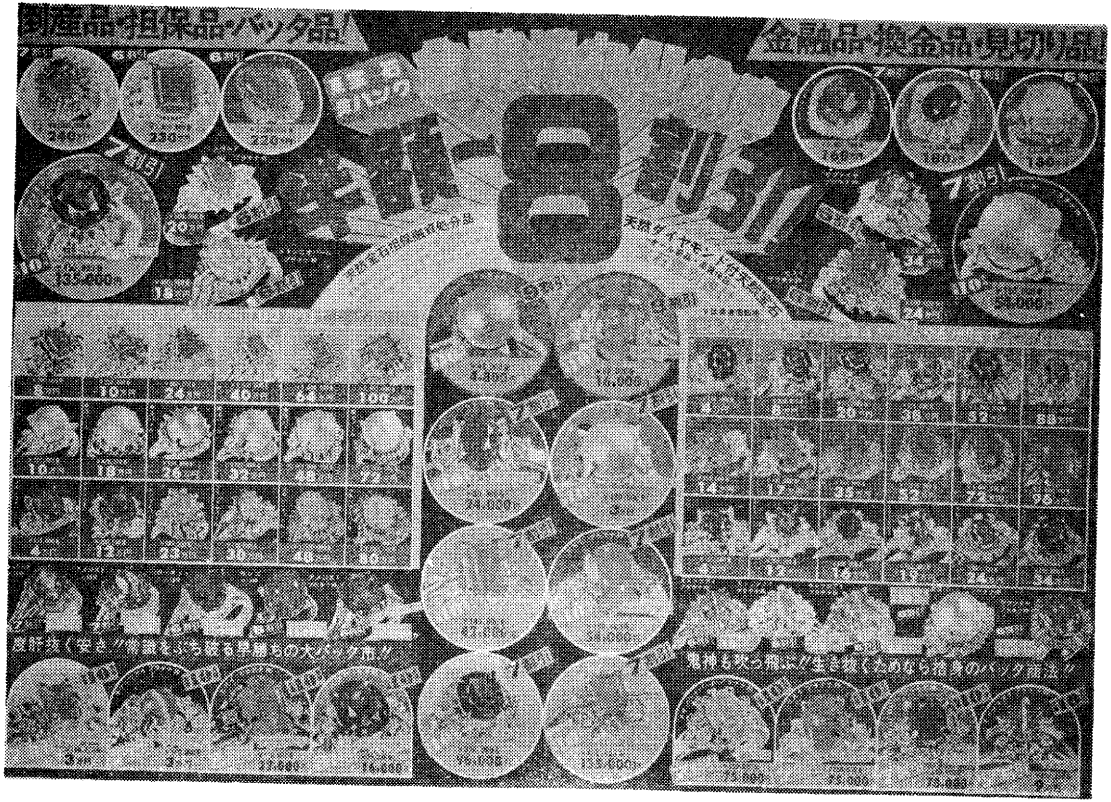

今年最大最後の歳末換金措値投げ売り!
倒産品・担保品・バッタ品・金融品緊急放出!!
プラチナ台天然ダイヤモンドリング
12/19 20
浮月楼


担保品・バッ品

別添写し７

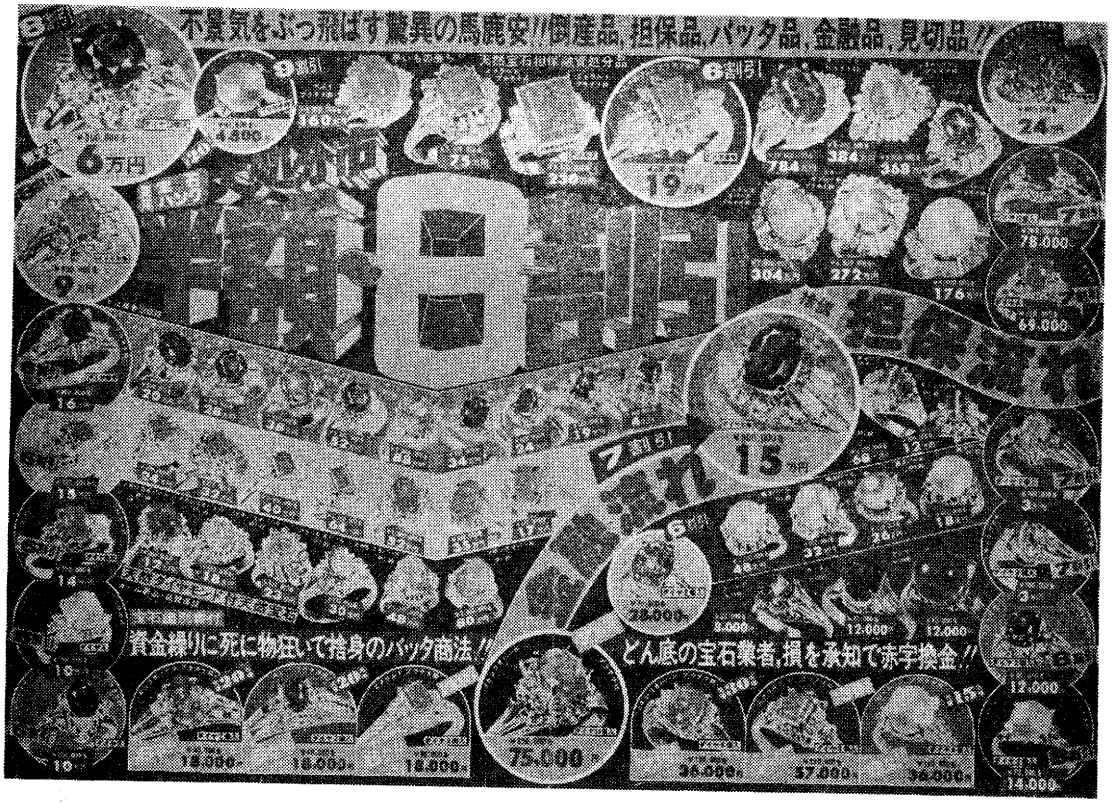

年は明けても不況は明けず
新春一番、驚愕の緊急換金捨値投げ売り!!
全品総別書付
1 15日 16月 17火
目黒雅叙園
(3階天城の間)

1 111


別産品・担保品・バック品
金融品・換金品・見切り品
1.8 JUST

別添写し８

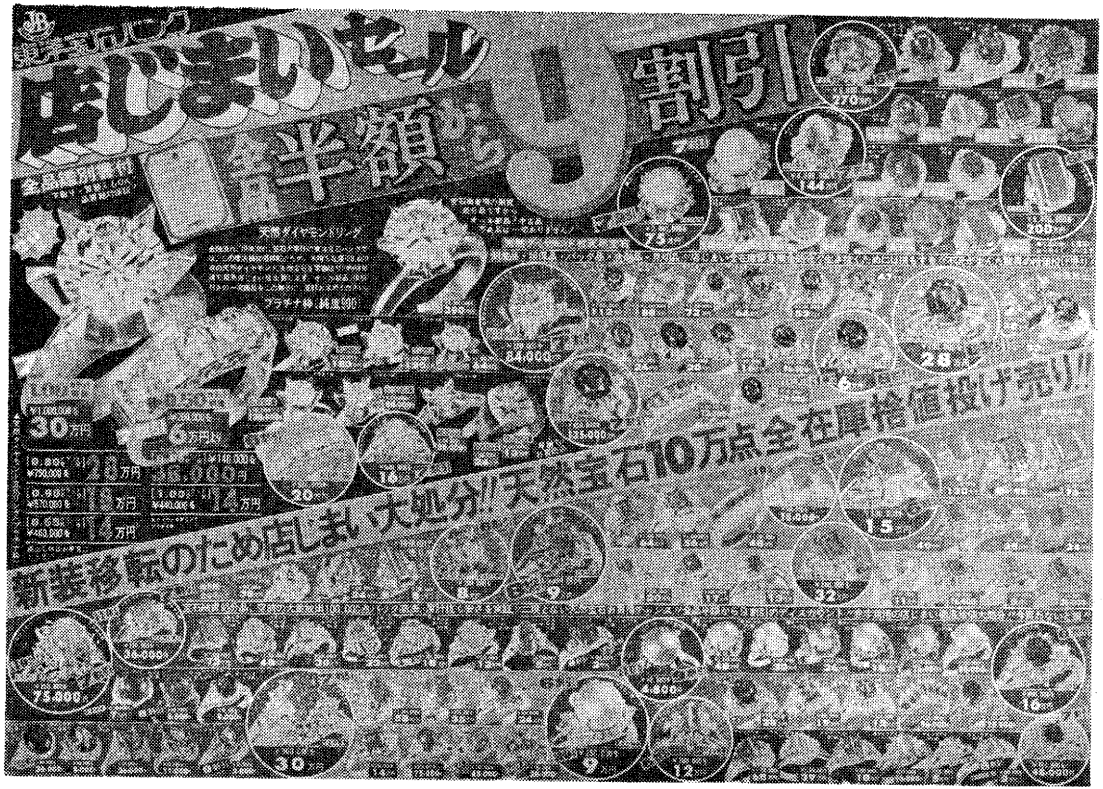

アベノミクスを捉えてチャンス到来!!財産性ある高級宝石徹底大処分!!
大特価!!
2/17㊊18㊋19㊌
東方会館
(3階 丹頂の間)


不景気をぶっ飛ばす驚異の馬鹿安!!倒産品,担保品,バッタ品,金融品,見切品!!
資金繰りに死に物狂いて捨身のバック商法!!
どん底の宝石業者,損を承知で赤字換金!!

別添写し９


100,000点売り尽くし大処分
天然ダイヤモンド・天然宝石
オール新品・中古品・不良品は一切ありません。
天然ダイヤモンド・天然宝石
金融流れ・担保流れ!!
増額
17 18 19 20 21
日産ギャラリー

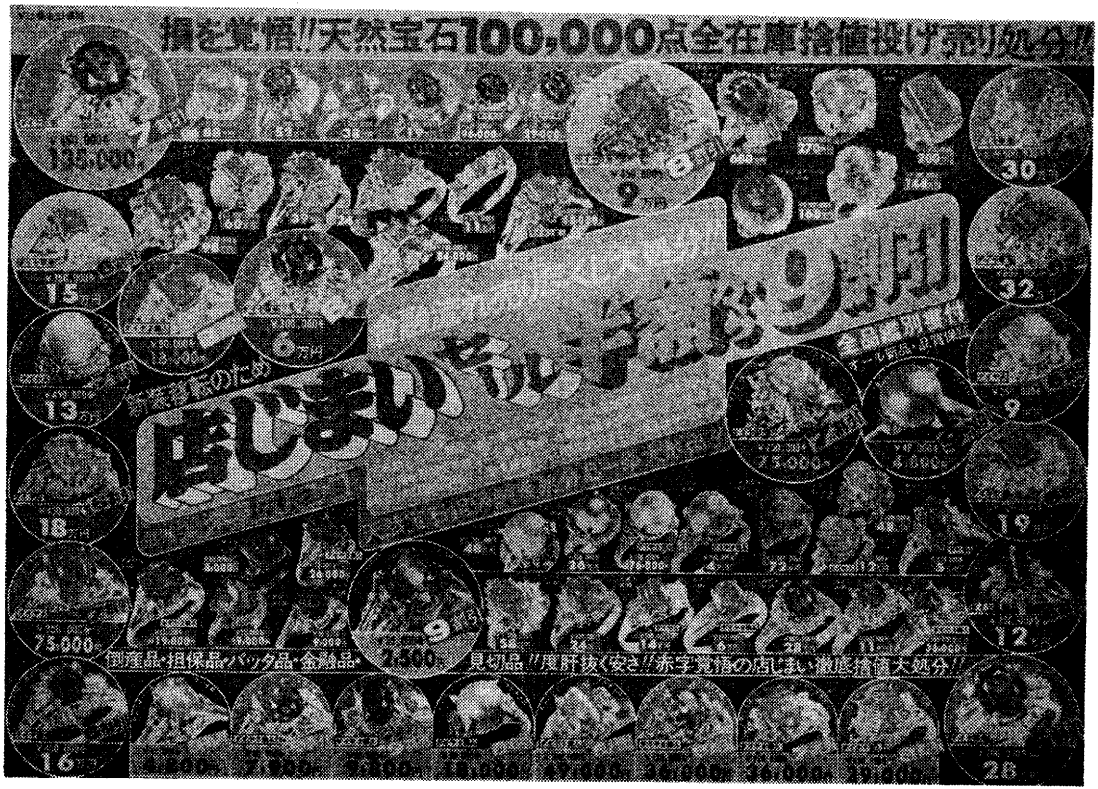
1図○



別添写し 10


10万
大処分!!生まれ変わる為、
前橋ユーアイホテル
24,000
57,000
30
31
9,800
11,000
56,000
45,000
36,000
12,000

1図1


損を覚悟!!天然宝石100,000点全在庫捨値投げ売り処分!!
店じまいセール
135,000
75,000
2,500
30
32
9
12
16
28